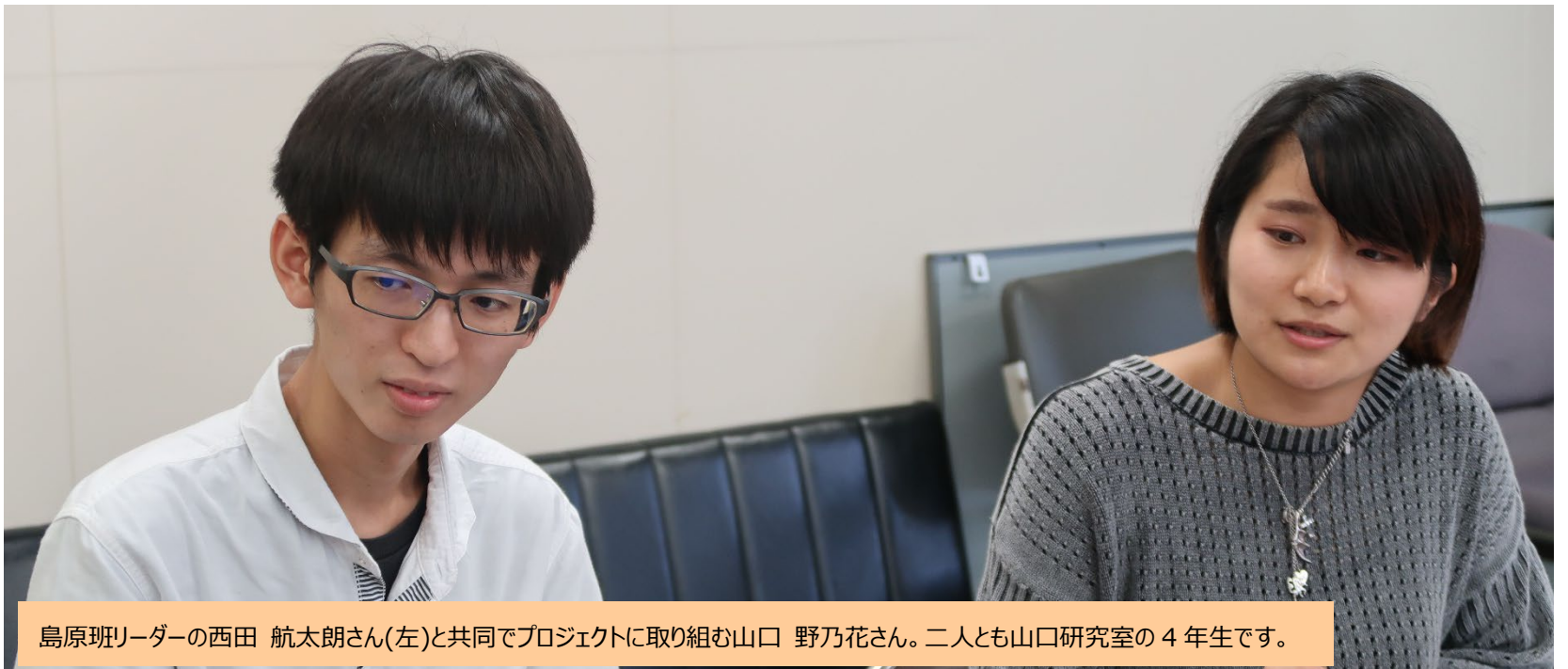


情報システム工学科 山口研究室 島原班の学生 2 名が島原市職員と 2 度目の意見交換 LINEBOT を活用した子育て支援情報提供システムの提案

情報システム工学科の山口研究室が卒業研究の一環として取り組んでいる、島原市の子育て世代支援のための新たな情報提供システムの提案。この度、島原班の西田 航太郎さんと山口 野乃花さん(写真下)が 10 月 5 日に島原市役所を訪れ、こども課、保健センター、政策企画課の職員 4 名と、子育て中の市民がどのような情報を必要としているのか、具体的なニーズを把握するための市職員を対象としたアンケートの実施について、その必要性の説明と、具体的な設問項目に関する意見交換を行いました。当日二人は、配布した資料だけでなく、モニター画面やスマートフォンデモ機を駆使して説明を行うなど、日頃の活動成果を遺憾なく発揮。島原市職員の皆さんとアンケート設問、LINEBOT で提供すべき情報等について一つ一つ丁寧に修正、確認作業を進めていきました。来年 2 月の島原市での成果報告会に向けて、二人のこれからの活動に島原市からも期待が寄せられています！

(情報システム工学科、大学・地域連携推進室)



◇当日出席いただいた島原市政策企画課、保健センター、こども課職員の皆様は学生との意見交換に非常に熱心に取り組んでくださいました。アンケート設問についても、実際の子育てに携わる立場からより良い設問にするために数多くの意見、アイデアを提供してくださいました。



掲示期間 H-30-152
10 月 11 日～10 月 30 日

この件のお問い合わせは広報課へ